

第21回岩内町長杯 全道少年U-10サッカー南北海道大会 函館地区予選

開催要項

1. 主旨 函館の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、2024年第21回岩内町長杯全道U-10サッカー南北海道大会函館地区代表として出場するチームを決定する。
2. 名称 第21回岩内町長杯 全道少年U-10サッカー南北海道大会 函館地区予選
3. 主催 函館地区サッカー協会
4. 主管 函館地区サッカー協会4種委員会・各会場担当チーム
5. 期日 1次ラウンド 2024年6月15日(土)
2次ラウンド、代表決定戦 6月16日(日)
6. 会場 八雲町会場、鹿部山村グラウンド会場

7. 参加資格

本年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された第4種ならびに女子のチームであること。

- ① 上記チームに所属するU-10(小学校4年生以下)の選手であり、(公財)日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。ただし、U-6の選手の参加は認めないものとする。
- ② 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
- ③ 第4種年代女子選手については、「クラブ申請」を承認された同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項②は適用される。
- ④ 引率指導者は、「参加チーム」を掌握指導する責任のある指導者であると。ただし、うち1名以上が日本協会公認コーチ資格(D級以上)を有すること。公認コーチ資格者が職務、公務、急な私用等で引率できない場合は必ず事前に大会運営事務局まで連絡すること。
- ⑤ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。参加チームは傷害保険(スポーツ安全障害保険等)に必ず加入すること。

8. 参加チーム

- ① 1チームのエントリーは16名以内とする。
- ② 複数チームのエントリーも可とする(2チーム以内)。ただし、当該チームに4年生の選手がいるにもかかわらず、3年生以下の選手のみで構成するチームの参加は認めない。複数参加チームは大会参加申し込みと一緒に選手名簿も送付すること。(5月15日(水)まで厳守)
- ③ 南北海道大会では登録選手が16人に満たない場合は、地区予選で敗退したチームの選手を含め、同一「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
- ④ 合同チームについて参加条件を満たしていれば参加を認める。(参加締め切りまで4種委員長、大会担当に確認をとって選手名簿を提出すること)

9. 代表枠 函館地区予選大会の成績上位4チームは地区代表権を得るものとし、7月13(土)～15日(月祝)に岩内町で開催される「第21回岩内町長杯全道少年U-10サッカー南北海道大会」への出場を義務づける。

10. 競技規則 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「8人制サッカー競技規則」による。

11. 競技方法

① 1次ラウンド(6ブロック)の各上位2チームが2次ラウンド進出。2次ラウンド(4ブロック)の各上位2チームが代表決定戦に進出。代表決定戦は1位対2位を任意の組合せで行う。代表決定戦勝者による準決勝・決勝戦は行わず代表決定戦までとする。

- ・ 試合時間は24分(12分ハーフ)とする。ハーフタイムのインターバルは3分とする。代表決定戦で同点の場合は、6分間(3分ハーフ)の延長を行う。それでも決しない場合はPK戦(ペナルティーシュートアウト)を行う。
- ・ 各ラウンドは、グループ毎に総当り戦を行い、各グループ1位と2位が次のラウンドに進出する。順位決定は勝ち点(勝ち=3、引き分け=1、負け=0)、当該チームの対戦結果(勝ち点、得失点差、総得点の順)、グループ内での得失点差、総得点の順、決しない場合は抽選とする。
- ・ 延長戦前のインターバルは3分、PK戦前のインターバルは1分とする。

② 競技のフィールド

ピッチサイズ : 縦60m、横40m ペナルティマーク : 8m

ペナルティエリアの縦 : 12m ペナルティアーク : 7m

ゴールエリアの縦 : 4m、 ゴールの大きさ : 5m×2.15m

センターサークルの半径 : 7m

③ 試合球 公認球4号ボールとする。

④ 競技者の数及び交代

1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。交代は交代要員8人の中から自由な交代をすることができる。交代の回数は制限されない。また、ゴールキーパーは、事前に主審に通告した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入れ替えはアウトオブプレーになったときに審判に通知し、主審の許可を得て入れ替えを行う。

⑤ 競技者の用具

すねあて着用を義務づける。スパイクシューズは危険防止のため、取替えポイント式でないものとする。

⑥ テクニカルエリア

テクニカルエリアは設置しない。ベンチに入ることができる人数は12人(交代要員8人、引率指導者4人)とし、その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を与える事が出来る。

⑦ 審判 1人の審判と補助審判が指名される。

⑧ その他 暑熱下において、前・後半中ほどに飲水タイムを採用する。

12. 警告・退場

① 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

② 本大会の異なる試合において2度警告を受けた競技者、チーム関係者は本大会の次の1試合に出場できない。

- ③ 大会において退場を命じられた競技者、チーム関係者は4種委員長、大会運営担当4種副委員長、大会担当チーム、4種委員長から委託された2級以上の資格を持つ審判が協議し、函館地区サッカー協会規律委員会へ報告する。
- ④ 函館地区サッカー協会規律委員会の決定を受け、各チーム及び選手、チーム関係者へ決定を伝え、決定事項を執行する。

13. 帯同審判員

- ① 出場チームは公益財団法人日本サッカー協会審判員（4級以上）を帯同させること。
- ② 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとする。なお、監督が帯同審判を兼ねてもよい。また、参加申込書に記載されていない同一チーム内の他の指導者、保護者が審判業務を行ってもよい。

14. ユニフォーム

- ① 競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規則に従うものとする。
- ② 選手番号については、「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ③ ユニフォームの色・背番号の参加申し込み以降の変更は認めない。
- ④ ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会が別途定める規定に基づくものとする。
- ⑤ ユニフォームは正の他に副として正と色の異なるユニフォームを携行するのが望ましい。
- ⑥ ビブスでの対応も許可する。(番号付のビブス、番号は登録された選手固有の番号であること。前後に番号付が望ましい)
- ⑦ インナーについては、チーム全員が同色であること。(ゴールキーパーは除く。ユニフォームと同色でなくても良い)

15. 選手証 各チームの登録選手は原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参する。各チーム大会初戦時前までに各大会会場本部にて確認するものとする。(選書証とは「K I C K O F F」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもので、確認用に選手登録一覧が望ましい)

16. 開会式 おこなわない。

17. 閉会式 代表決定戦終了後、同会場で行う。代表決定戦勝者のチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。

18. シード権 なし

19. その他、大会運営など

- ① 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの出場を停止し、その後の対応については、4種委員長、大会運営担当4種副委員長、大会担当チーム、4種委員長から委託された2級以上の資格を持つ審判が協議し、函館地区サッカー協会規律委員長へ報告する。その決定を当該チームおよび選手に伝え、決定事項を執行する。

- ② 荒天、震災、雷等、不測の事態が発生した場合は、実行委員会において協議のうえ対処する。中断、中止することがあることを留意のこと。
- ③ 選手の保護者、チーム関係者のマナーの遵守（路上駐車、喫煙マナー、会場内でのすべての言動、ゴミ等）については、当該チームの責任とする。
- ④ 大会要項に規定されていない事項については、4種委員長、4種副委員長、大会担当者において協議のうえ決定する。
- ⑤ 北海道サッカー協会感染症対応ガイドライン、各ガイドラインなどを各チームで徹底すること。
- ⑥ 代表決定戦にマッチウェルフェアオフィサーを置くこととする。

20. 選手登録 別添ファイル（選手名簿）をEメールにて u12.fahakodate@gmail.com（4種事務局）小川、kunebetsu@soccer.nifty.jp（大会担当 野呂）までお願いします。期日 6月7日（金）、複数参加チームは5月15日（水）厳守

21. その他 試合結果はその日のうちに大会担当者まで連絡すること。

大会担当者 野呂泰啓

メールアドレス kunebetsu@soccer.nifty.jp

携帯電話番号 090-3114-4171

22. 参加料 5000円